

# デバイス所有者とあるグループとの繋 がりを解明したい

Ver. 1.0



## 目次

1	デバイス所有者とあるグループとの繋がりを解明したい.....	1
1.1	主に利用する機能.....	1
1.2	共通の連絡先の見つけ方 手順 .....	4

## 1 デバイス所有者とあるグループとの繋がりを解明したい

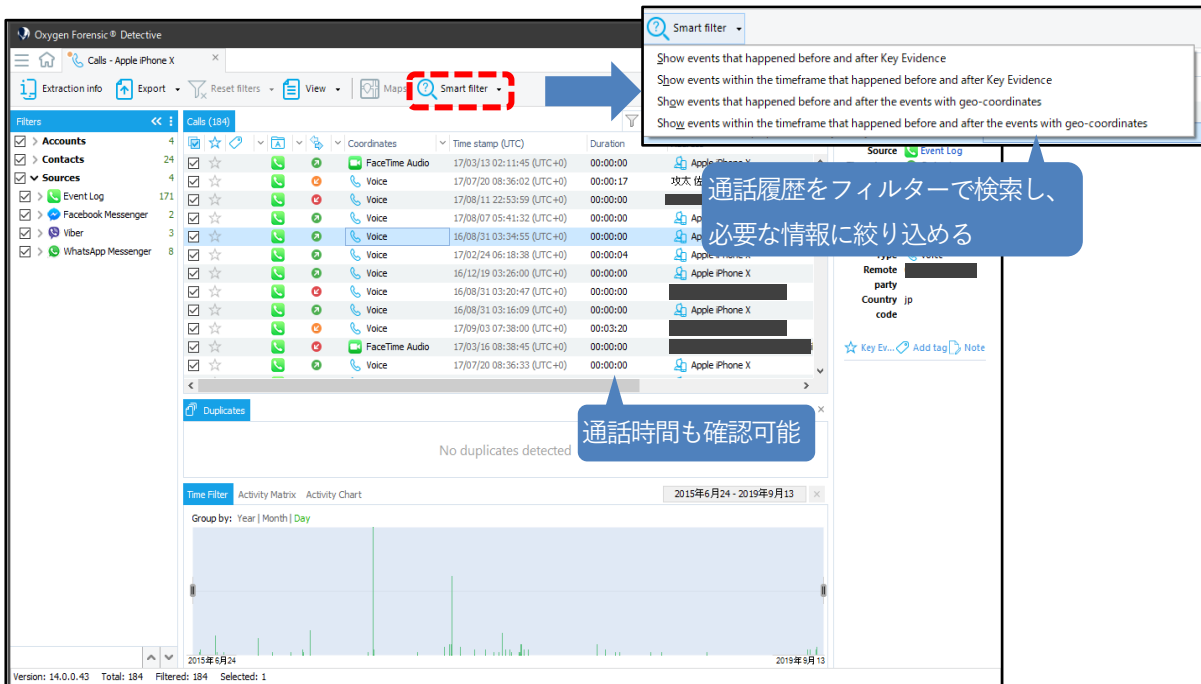
解析の説明に使用しているデータの詳細は、当サポートページに掲載の資料「解析を始める前に…」の「1.1 解析に使用しているデータについて」をご覧ください。またこちらの資料はそのデータを元に解析したもので、お客様の環境とは異なります。必要に応じて読みかえていただきますようお願い申し上げます。

### 1.1 主に利用する機能

デバイス所有者とあるグループとの繋がりを解明したい時に主に使用する機能は「Calls」と「Social Graph」です。

#### ➤ Calls

デバイス内の標準機能の電話及びメッセージアプリの通話履歴を一覧表示する



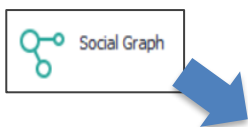
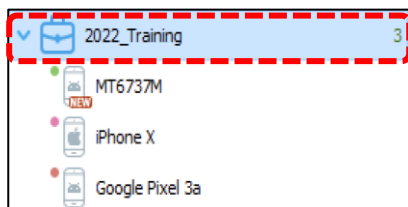
通話履歴をフィルターで検索し、必要な情報に絞り込める

通話時間も確認可能

Version: 14.0.0.43 Total: 184 Filtered: 184 Selected: 1

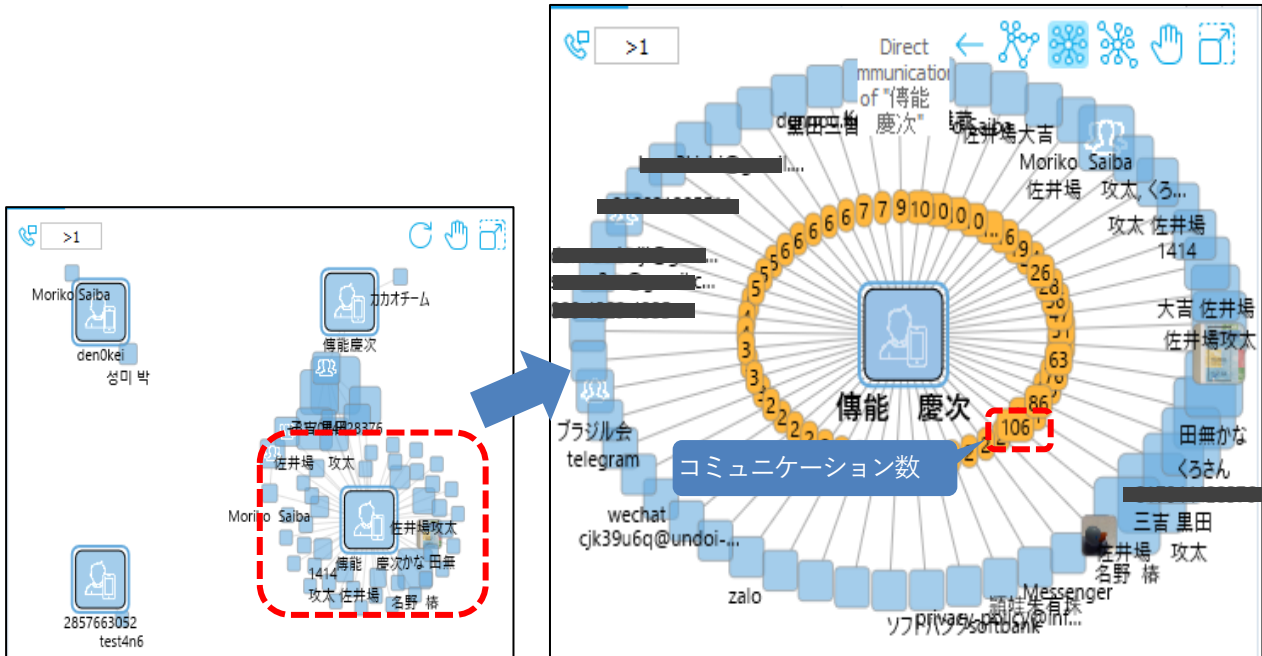
➤ Social Graph

① デバイス所有者と繋がりを持っている連絡先や、ケース単位で解析している場合は、ケース内のデバイス間で共通する連絡先が表示されます。

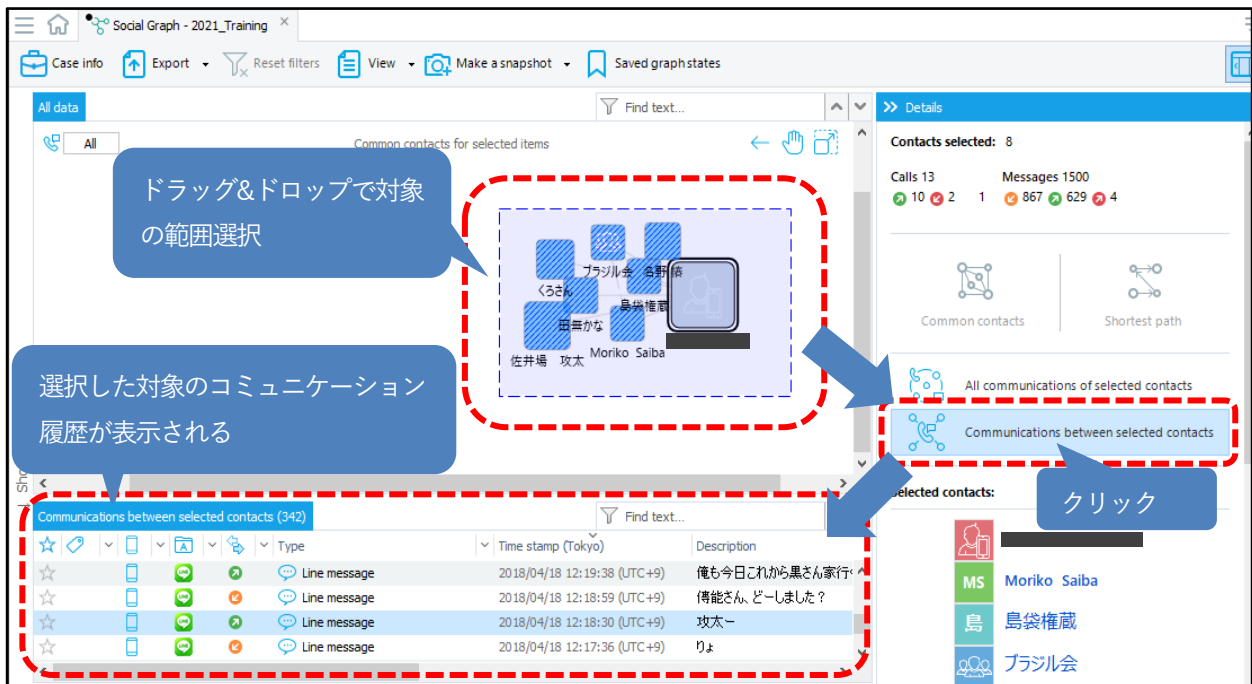


iPhone X = 傳能慶次  
 MT673M = 田無かな  
 Google Pixel 3a = 佐井場 攻太

② デバイス所有者をダブルクリックする事で、そのデバイスの連絡先をグラフで確認可能。黄色で囲まれた数字はコミュニケーション数を表しています。



③ 対象を選択し、「Communications between selected contacts」をクリックすることで、選択した対象のコミュニケーション履歴が表示されます。



## 1.2 共通の連絡先の見つけ方 手順

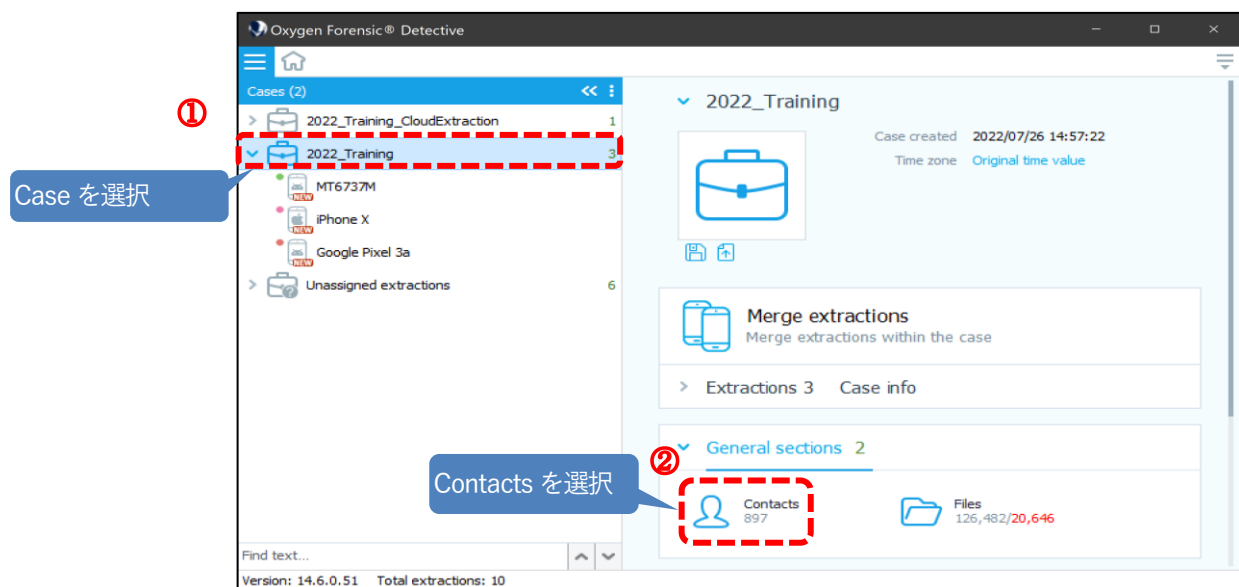
1. ケース(Cases)の「2022\_Training」を選択した状態で、メイン画面内の General sections 内にある Contacts をクリックで開きます。

### 補足：

この例では、「2022\_Training」というケース(Cases)を用意して、その中に「MT6737M」、「iPhone X」、「Google Pixel 3a」のデバイス3つを事前に格納しています。

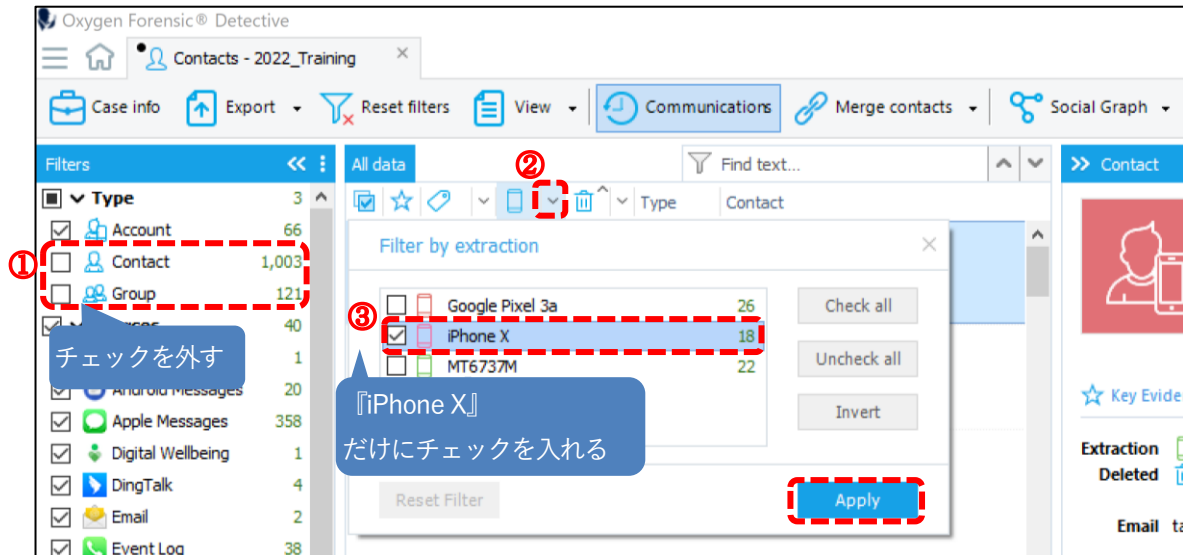
### ケース(Cases)とは：

案件名やプロジェクト名等で任意で名前をつけて、その中に関連する複数のデバイスを保存して管理するものです

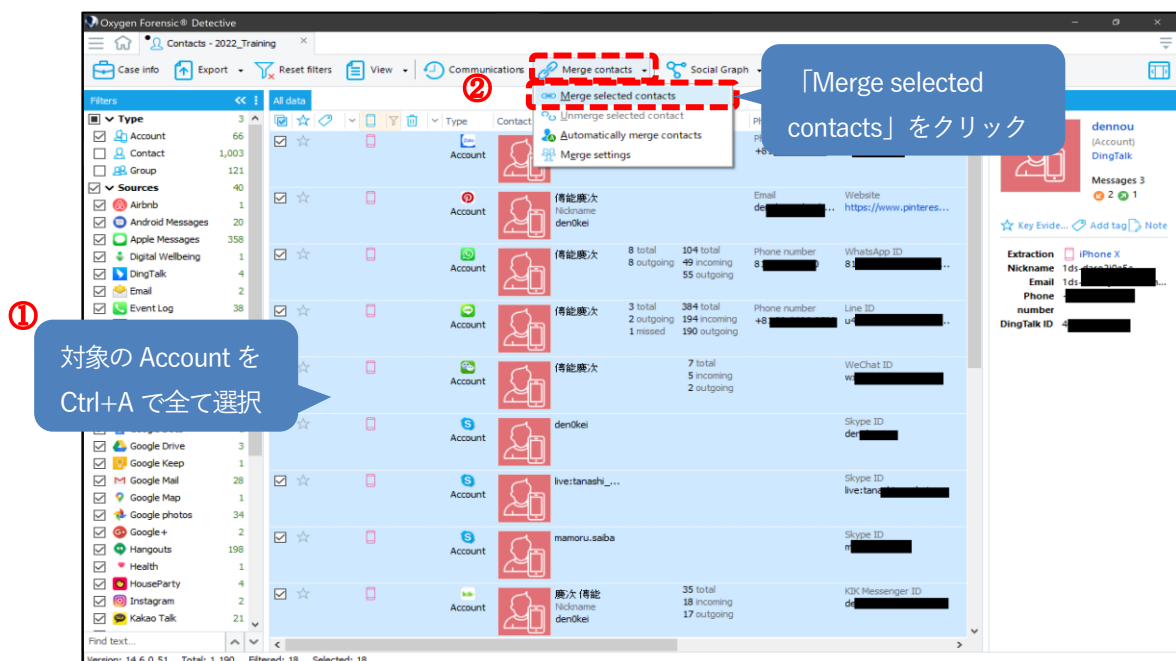


## 2. iPhoneX 内の Account のみ表示させます

まずは「iPhone X」に対してアカウントの統合を行います。残り 2 つのデバイスも同様に以降の「手順 3」、  
「手順 4」でアカウントの統合を行っています。

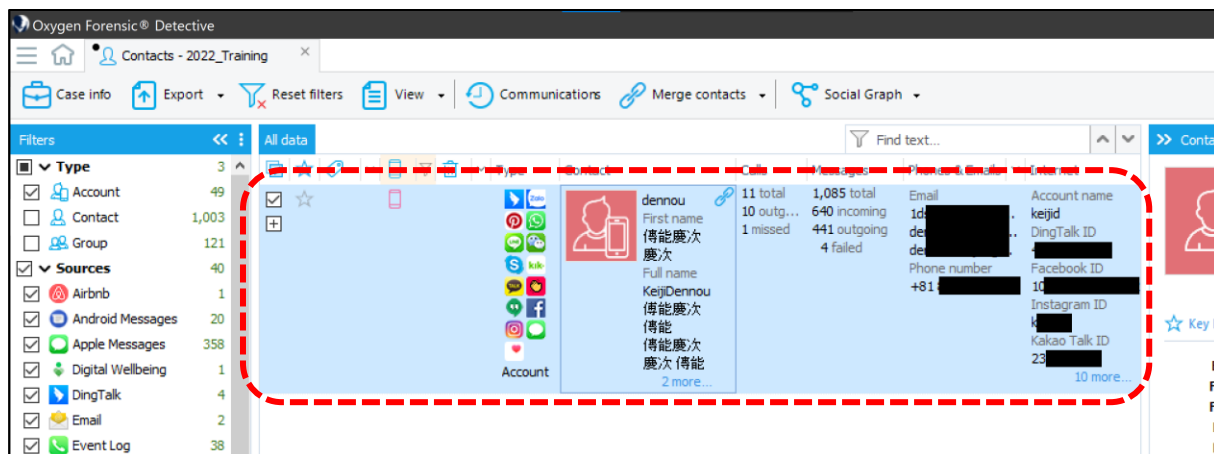


以下の図の様に全件選択(Ctrl+A)を行い、ヘッダーメニューから Merge Contacts をクリックし、更に Merge selected contacts をクリックして、「iPhone X」に紐付いている Account を Merge する



➤ 例：

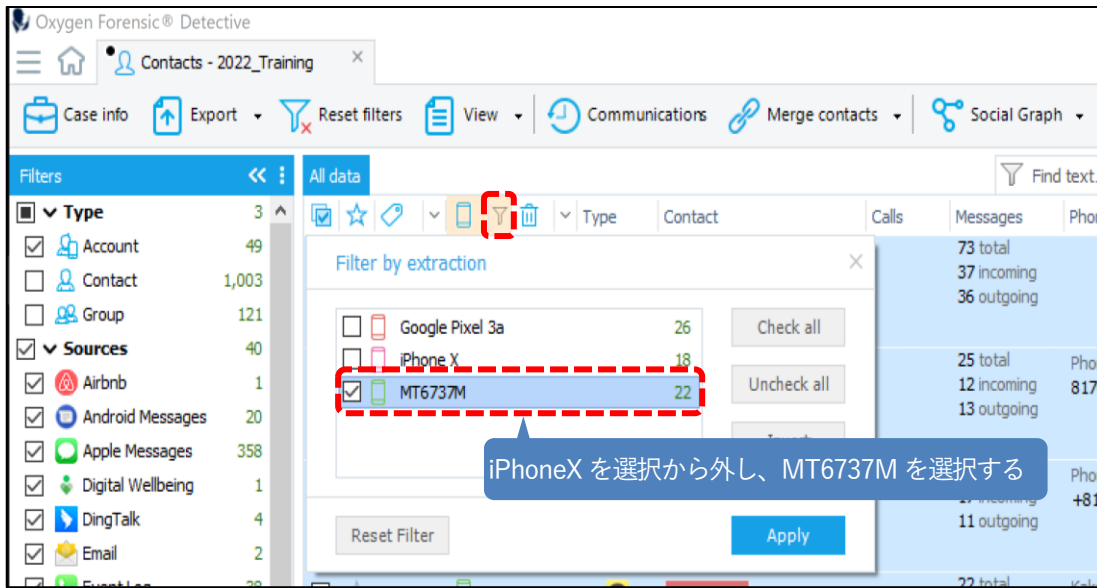
iPhoneX の Account が全て「傳能慶次」として Merge(統合)された状態





### 3. iPhoneX のチェックを外し、MT6737M に対しても同様に Account を Merge します

※手順 2 と同様です

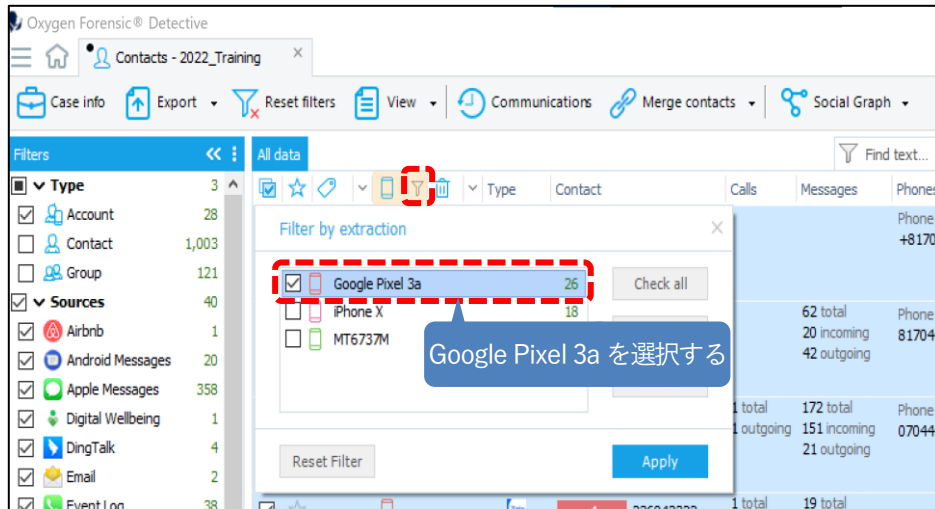


MT6737M(田無かな)のアカウントのみ代表名が`u20aad...`になっており、識別子としてふさわしくない名前が代表に設定されているため、ふさわしい名前のアカウントを見つけて手動で変更しています。

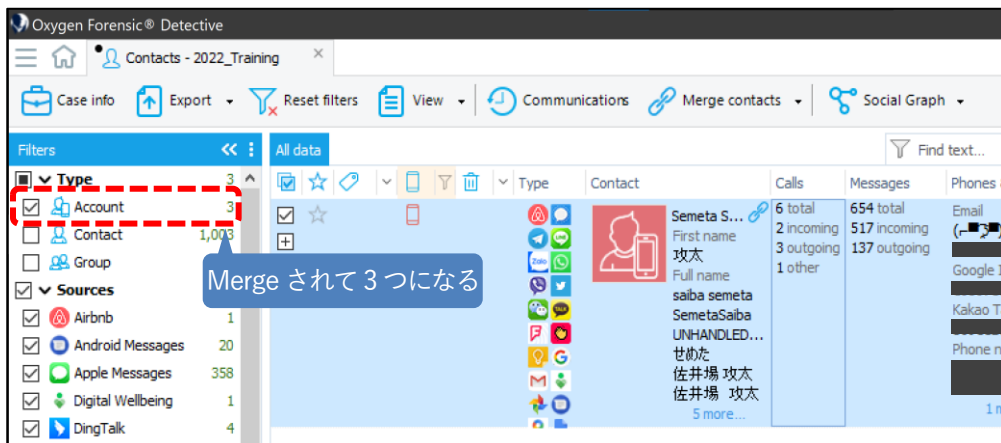


4. Google Pixel 3a に対しても同様に Account を Merge します。

※手順 2 と同様です

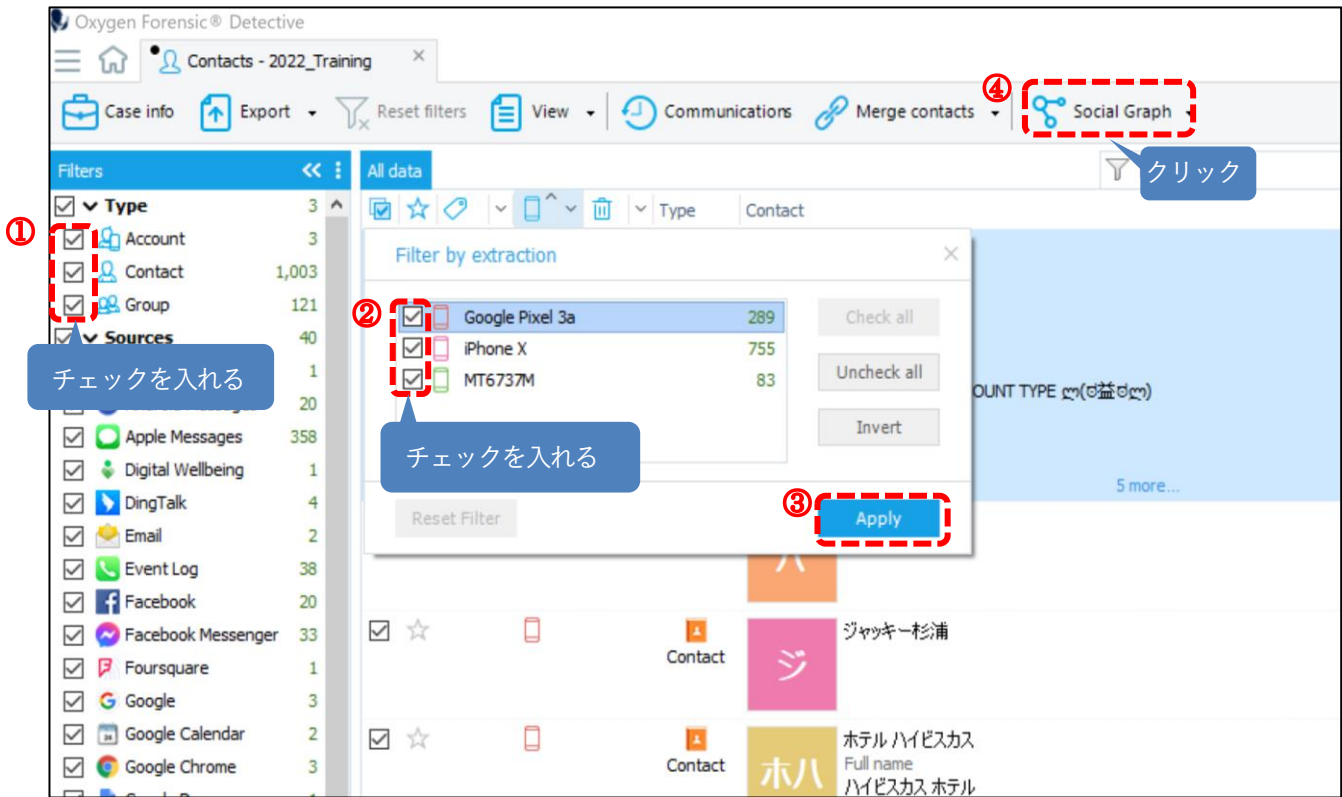


各デバイス 3 つのアカウント統合が完了すると、Account 数が Merge (統合) されて 3 つになったことが確認できます



5. ①と②の全てにチェックを入れてから、Social Graph をクリックします。

ここからは、Social Graph を使って、視覚的にこの3つのデバイスの関連性を見ていきます。



6. ソーシャルグラフをクリックした直後は全ての連絡先が表示されているので、以下の図を参考に表示する連絡先を絞り、孤立した連絡先を見つけます。

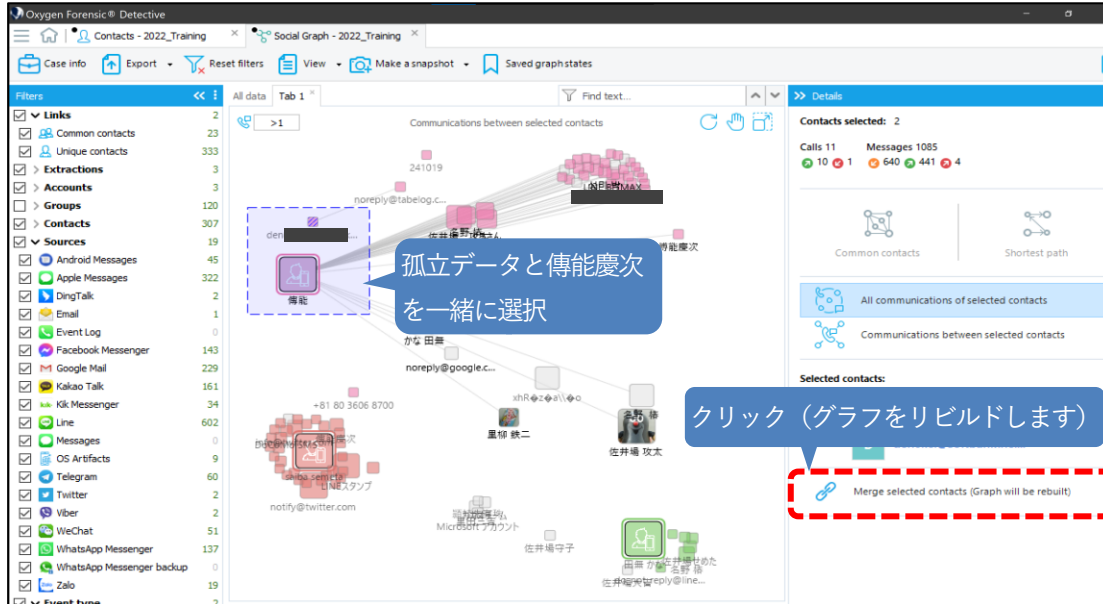
☞ >1 に変更する理由 :

下図で「 All」を「>1」に設定変更する理由は、1度しか受信していないような連絡先（無差別に送られてくるSNSや迷惑メール等）を表示させないためです。

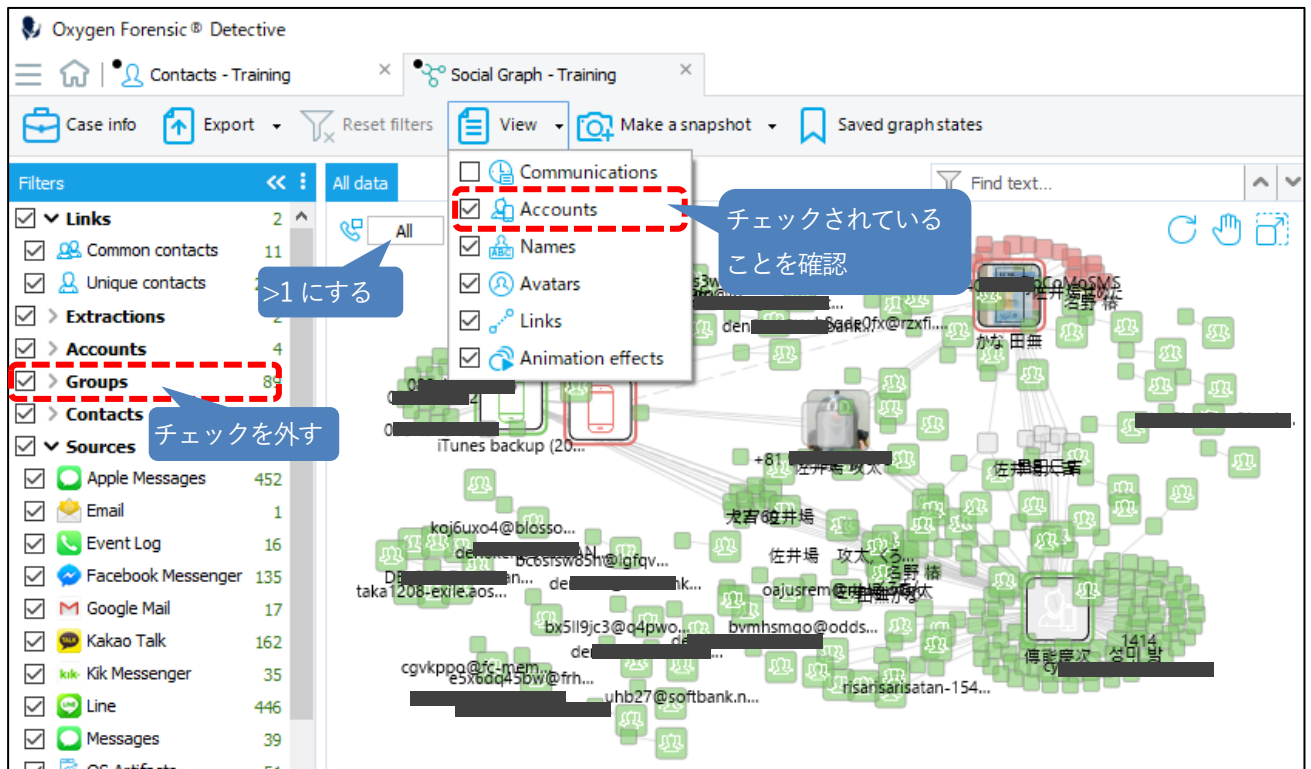
The screenshot shows the Oxygen Forensic Detective interface. On the left, the 'Filters' panel is visible, with 'Accounts' and 'Groups' selected. A red dashed box highlights these two categories, with a blue callout bubble containing the text 'チェックを外す' (Uncheck). In the top left of the main graph area, a dropdown menu is set to '>1', with a blue callout bubble containing the text '>1 にする' (Change to >1). The main graph area displays a network of contacts, with a red dashed box highlighting a cluster of isolated nodes, and a blue callout bubble containing the text '孤立した連絡先' (Isolated contacts).

### 7. 孤立した連絡先を紐づける

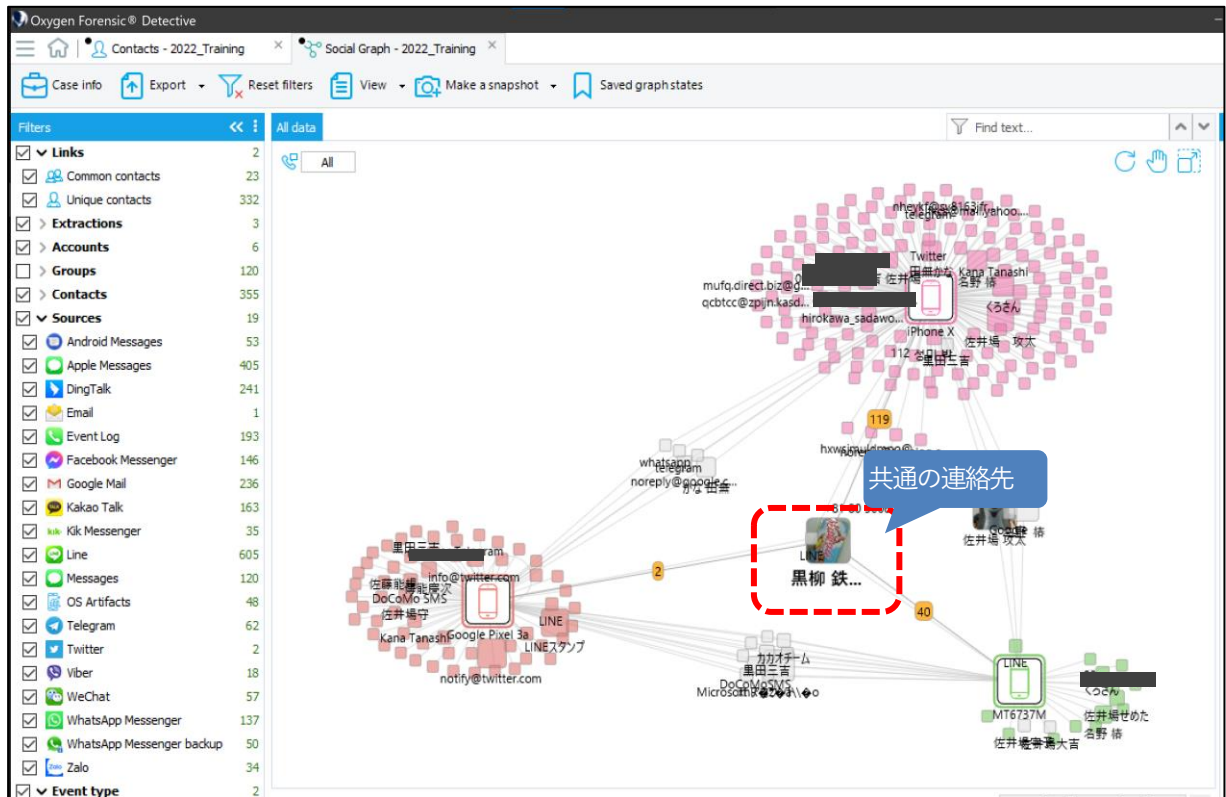
この連絡先が電話番号やメールアドレスから「傳能慶次」の連絡先である事が分かるので、「傳能慶次」に紐づけます。



グラフが更新され、全ての連絡先が表示される事を確認したのち、以下を設定します。



8. 各3つのデバイスの中央に共通の連絡先が表示されていることが確認できます



### 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
Ver. 1.0	2023年3月2日	初版発行